

外科に通院歴のある患者さん（臨床研究に関する情報）

承認番号	
研究課題名	後上領域肝腫瘍に対する腹腔鏡と開腹肝切除の比較 -傾向スコア解析を用いた多施設共同研究-
研究の意義・目的	肝腫瘍に対する腹腔鏡下肝切除術は保険収載され、全国で普及していますが、後上領域(S7, 8)肝腫瘍に対する開腹手術と比較した腹腔鏡手術の術後成績は明らかとなっておりません。関西9大学病院で後上領域肝腫瘍に対して肝切除術が行われた患者さんの術後経過について診療情報を集積し腹腔鏡下肝切除術の意義について検討することを目的としています。本研究は、附属病院研究倫理審査委員会の審査を受け、病院長の許可を得て実施しています。
研究を行う期間	承認後 ～ 2022年12月31日
研究対象者の範囲	2010年1月1日～2019年12月31日の期間に関西医科大学で後上領域(S7, 8)肝腫瘍に対して肝切除を受けられた患者さんが対象です。
お願いする内容	<input type="checkbox"/> 当院における診療記録を提供を共同研究機関へ提供致します。 <input type="checkbox"/> 大阪市立大学医学部附属病院が共同研究の代表施設であり、同施設に情報を提供致します。
	血液検査、病理検査結果、検査データ、診療記録を用いて研究します。
頂いた試料・情報の管理について責任者	大阪市立大学肝胆膵外科 病院教授 久保正二 関 西医科大学における責任者 外科学 診療教授 海堀昌樹
この研究を行っている施設（共同研究機関）	大阪市立大学肝胆膵外科 病院教授 久保正二 大阪 大学医学部・消化器外科学講座 講師 小林省吾 大阪医科大学一般・消化器外科 診療准教授 廣川文鋭 近畿大学・外科 教授 中居卓也 和歌山県立医科大学・外科学第2講座 講師 上野昌樹 京都府立医科大学・消化器外科 講師 生駒久視 奈良県立医科大学消化器・総合外科 学内講師 野見武男 滋賀医科大学消化器・消化器外科 講師 飯田洋也
代表施設のURL	http://www.med.osaka-cu.ac.jp/ocum-surgery/abdomen/stuff.html
研究の成果を公表する方法	研究成果は、最終解析終了後に臨床系科学雑誌（英文もしくは邦文）及び関連学会に発表することで公表する。
本研究の資金源・利益相反について	本研究に関する資金源、資金提供などは御座いません。
研究に協力をしたくない場合	下記に連絡することでいつでも本研究への参加を拒否できます。また、研究への参加を断っても、診療に関する不利益等を受けることはありません。

連絡先

研究担当者 関西医科大学 外科学 助教 小坂久
住所 大阪府枚方市新町2-5-1 関西医科大学 外科学
電話 072-804-0101
FAX 072-804-2578